

平成28年1月8日



各 位

会 社 名 株式会社 ノ ダ  
 代表者名 代表取締役社長 野田 章三  
 (コード番号 7879 東証第2部)  
 問合せ先 取締役総務人事部長兼業務部長 奥園 晴美  
 (TEL. 03-5687-6222)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、前回発表（平成27年7月10日発表）した平成27年11月期（平成26年12月1日～平成27年11月30日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

◇平成27年11月期の連結業績予想の修正

①平成27年11月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年12月1日～平成27年11月30日）

(単位：百万円、%)

|                              | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-------|----------------|
|                              | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 円 銭            |
| 前回発表予想 (A)<br>(平成27年7月10日発表) | 59,200 | 460   | 830   | 400   | 23.81          |
| 今回修正予想 (B)                   | 60,750 | 1,100 | 1,590 | 1,030 | 61.32          |
| 増減額 (B) - (A)                | 1,550  | 640   | 760   | 630   |                |
| 増減率 (%)                      | 2.6    | 139.1 | 91.6  | 157.5 |                |
| (ご参考) 前期実績<br>(平成26年11月期)    | 60,208 | 2,193 | 2,351 | 1,529 | 94.31          |

②修正の理由

消費税率引き上げによる駆け込み需要の反動減から住宅需要は低調に推移し、また円安など総じて厳しい事業環境が続いておりますが、そうした中にも昨年6月以降は前年同期に比べ住宅着工数が増加傾向となり、拡販に取り組んできた建具類の新シリーズ「BINOIE」や、当社新工場で生産するヒノキ合板を基材に使用したフローリングの新製品「Jクラレス」などを中心に、期後半において建材製品の販売数量が伸びたことや、昨年秋口から国内合板相場が回復し、当社及び子会社で生産している国産針葉樹合板の販売価格が持ち直し収益性が改善したこと、また合板業を営む海外関連会社（サンヤン社、マレーシア）の業績改善に伴う持分法投資利益が増加したことなどもあり、平成27年11月期の通期連結業績は、売上高、利益とも前回発表予想を上回る見通しとなりました。

以上

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。